



社会福祉法人創和

創 和 便 り



和を創りだす共同体



こころの病を 経験した人も していない人も
ともにたまものを 分かち合い 幸福と尊厳を とり戻そう



新たな現場を模索

理事長 岩崎廣司

理事長に就任して2年の一期が過ぎようとしています。この間次から次へと発生する課題の対策に追われ、地についてこれから法人は何をなすべきか、どのような方向に進むべきかなど考える間もなく、B型支援事業の満天工房の開設、相談事業の改編など対応に追われ、加えて動き始めて間もなくコロナウィルスの感染拡大に伴う様々な現場対応に責任の重さを実感しています。

法人にたずさわり福祉の現場に立っているのが不思議な感じをしています。コロナ禍で従来の福祉の現場「利用者に寄り添って」に新たな対応が求められています。職員は感染対策として利用者とどのように接していくべきか、体温測定、消毒、信頼のための記録、時にはプライバシーに踏み込んだ聴取も必要となっています。そして関係先への報告と作業は増えるばかりです。

当たり前の「おはよう」「元気」時にはハイタッチ！それがマスク装着で接触を避けたディスタンスとは。当たり前に行われていたことができないストレス。当たり前のように多くの人と楽しんで食事すると、感染が広がりクラスター発生。コロナでこれまでの常識が通用しない世界が始まって1年以上経過しましたがどのように付き合っていくべきなのか答えがまだ出ています。

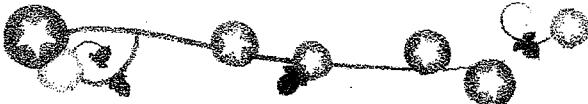
自粛と云って感染予防のため、人ととの交流を断ってしまうコロナ禍の中ですがこれからは「安全で安心な新たな約束事」を作り上げていくために、合理的、効率的、利便性で選択してきた「あたりまえ」を一度振り返ってみるのも良いかもしれません。

社会福祉法人 創和の事業

- ・就労移行支援・就労継続支援 B型事業所
創和ユニット 入間市久保稻荷 1-27-4
TEL/FAX 04-2963-3927
厨房 TEL 04-2946-7855
- ・就労継続支援 B型事業所
満天工房 入間市東町 1-10-3
TEL/FAX 04-2968-7341
- ・地域活動支援センター つどい
入間市豊岡 3-8-5 あたご坂ビル 201
TEL/FAX 04-2964-2117
- ・共同生活援助事業・自立生活援助事業
東町ホーム TEL 04-2965-0370
- ・相談支援事業所 創和
入間市東町 1-10-3
TEL/FAX 04-2946-9563
- ・入間市障害者就労支援センター りばん
入間市役所 3階 TEL 04-2964-1111 内 3202
FAX 04-2966-6791
- *
・法人本部 入間市久保稻荷 1-27-4
TEL/FAX 04-2965-9978

満天フリマのお知らせ

6月5日(土)
11:00～14:00 開催
衣類 100円 コーナー
食器・本 10円 均一
お楽しみに！



業務執行理事 長嶋

4月から職員体制が変わり、地域活動支援センターつどい、東町ホーム（グループホーム）、相談支援事業所創和の3事業所に関わらせていただいているです。

東町ホームでは生活に必要な事（家事、体調管理、家計簿付け等）をその人の卒業（退所）後の生活にも繋がっていくよう考えながら支援を行っています。つどいではオープンスペース「交流・憩いの場」として利用していただいている。相談支援事業所創和は昨年4月から満天工房と同じ建物内で行うようになり市役所内の「りばん」にも他の法人と交替で勤務しています。

それぞれの事業所で利用者がその人らしく地域の中で暮らしていくことを大事にして、交流、生活支援、相談等の対応を行っています。このコロナ禍で3密回避、ソーシャルディスタンス、体温確認、手洗い、マスク、消毒、アクリル板等の感染防止に気を付け基本は対面で行っていましたが、その時の状況によって電話・手紙・予約制等の対応をしています。

埼玉県からは各入所施設等の従業員等を対象に、PCR検査が3月・4月に行われ東町ホームの職員は陰性の結果が出ています。

以前よりも少なからずある不自由さのなかで質の低下を起こさないよう、しばらくはこの状況のなかでどのように事業の継続を行っていくか皆様のご理解、ご協力をいただきながらの活動となっていました。今後ともよろしくお願ひいたします。



新人紹介

はじめまして。美和 佳江と申します。

昨年12月より、3か月程、各部署の研修に入らせていただき、2月より満天工房の所属となりました。また合わせてジョンソンタウンの担当もさせていただくことになりました。

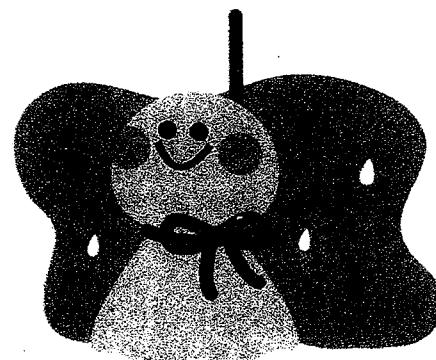
満天工房、ジョンソンタウンでは、まだまだ先輩職員の方々やメンバーの皆さんに教えていたくことの多い毎日ですが、頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

業務執行理事 安藤

コロナウィルスの感染拡大から1年以上がたちました。いまだに先が見えない状況が続いています。やっとワクチン接種が開始された地域もありますが、まだまだ予断を許さない生活は終わりそうにありません。外出や活動の制限に加え、今まで以上の注意力を求められる毎日があたりまえのようになってきましたが、長引く自粛生活にストレスを抱えすぎないよう声をかけあっていきたいです。

コロナの状況は変わっていませんが、季節はきちんと変わっていきます。私は新年度を節目に、日中は主に創和ユニットと満天工房、その他に就労支援センターりばん、むつみの家、に関わらせて頂いています。それぞれ日中の活動、働く場として、たくさんの方々に支えられていることに改めて気づくことが多いです。また作業も一つ一つが奥深く、たくさんの可能性を秘めているものばかりだと感じています。まだ構想は輪郭だけですが、それぞれの役割を大切にし、得意分野を繋ぐことで循環しながら和をつくっていけるといいなと考えています。

「あたりまえ」のことが変わってしまった1年。この状況を逆手にとって、あたりまえのように走っていた足を止め、周りを見渡し、身近にあることを大切にしていきたいと思います。



退職した職員さん ～お疲れ様でした～

昨年度で退職された皆様を紹介します。

谷口さん、太河内さん、手鹿さん、お疲れ様でした。



布ぞうり

満天工房 きんちゃん

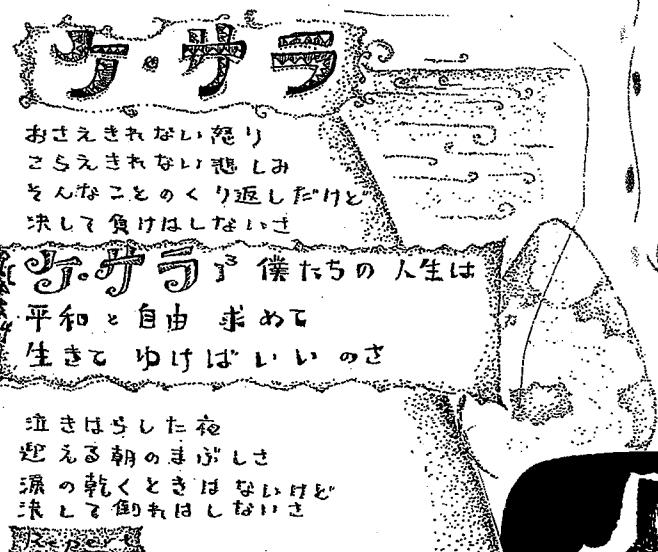
さきわいの頃からみんなが布ぞうりを作っていました。自分は、布ぞうり作りは全く、興味ありませんでした。

みんな夢中になって良く作っていると思いました！！

でも実際自分もみんなの力で、2作目を作り終わり、時間は一杯かかったけれど楽しい仕事だから作っているんだなと実感しました。

売れるかわからないけれど、私の作った布ぞうりをお買い上げしたお客様がハッピーになれるといいなと思うながら次回作を作ろうと思います！

満天工房の職員、マドンナことマイメロディさんたちのおかげもあって作品が出来てうれしく思いました。



むつみの家オープン間近！！

むつみの家担当 原田・井上
むつみの家の利用がようやく決まりました。

故松井名誉理事長の思いが入っている場所ですので何とか福祉に継がればと思っていましたが、なかなかうまくいかず今になってしましました。いづれメンバーさんの働く場所になればと思い民泊とカフェレストランをオープンする予定です。

このコロナ禍でオープン日時は決まっていませんが、改装も終わり、そう長くなくオープンできると思います。その折には又創和便りでご案内したいと思います。

むつみの家は飯能市に有るムーミンバレーより徒歩で10分程の所に有り、山里の古民家風の建物で落ちついて食事ができ話も弾む事だと思いますので皆様のご利用心よりお待ちしております。

- ・民泊は定員8名
- ・カフェレストランは
ランチ営業で木・金・土の3日間営業
- ・和食を中心に11:00~16:00迄営業

ユニット
め組の人(左)

創和ユニット
インスタグラム更新中！



後援会からのお知らせ

令和2年度の後援会会計報告を下記のようにまとめましたので、ご報告いたします。

今年もご協力に御礼申し上げます。

この後援会の会費振替と同時に多額の寄付金も振り込まれました。ありがとうございました。

創和 後援会 収支報告

令和2年4月1日～令和3年3月31日

2021年度も多くの方々からご協力をいただき、ありがとうございました。
この間に26名(46口)の方々から、後援会会費をいただき、下記のように集計できましたのでご報告いたします。

尚、後援会費とは別に、多くの方々から寄付金もいただき、感謝しております。

皆様のご協力により、創和も大きく育ちました。今後も皆様の期待にお応えできるよう、一層の努力をしてまいりますので、本年度も皆様の温かいご協力をお願い申し上げます。

収入の部

科 目	金 額	備 考
後援会費収入	93,000円	
銀行金利他	0円	
前期繰越金	67,538円	
合 計	160,538円	

支出の部

科 目	金 額	備 考
振込み手数料	8,837円	
会費分法人へ寄付	90,000円	
次期繰越金	61,701円	次期募集時の経費として繰り越します。
合 計	160,538円	

令和3年5月1日

社会福祉法人創和 後援会

事務担当：細井 昌平

編集後記
今月号から編集のメ

ンバーが新しくなりました。教えていただきながらバタバタと新メンバーでの第一号が完成いたしました。楽しいお便りを作れることはあります。次回の創和便りは8月上旬になります。協力お願いいたします。

後援会費及び一般寄付のご報告

** 皆様の温かいご協力に感謝いたします 大切に使用させていただきます **

令和2年12月26日～令和3年4月25日

この間に8名の方と1企業、1病院からの寄付金・後援会費などで、3,096,000円、他に多数の方々から寄付品等のご協力をいただきました。ご協力いただいた方々のお名前を掲載させていただきます。

* 入口民夫、島村洋子、田之脇文子、鈴木正敏、斎藤美恵子、熊谷、トワン、塩田希、狭山ヶ丘病院、磯野商会

(順不同、敬称略)

ー寄付金を募集していますー

** 寄付金など、常時募集していますので、皆様の温かいご援助をお願いします **

後援会・寄付の振込先口座：ゆうちょ銀行 00160-2-591708

他銀行からの振込：ゆうちょ銀行 ゼロイチキュウ店 当座預金 05917

銀行振込は、埼玉りそな銀行 入間支店 普通口座 4005748

(シャカイフクシホウジンソウワリジチョウイワサキヒロシ)

寄付金は税金控除の対象になりますので、寄付の際は領収書をご請求してください。

